

令和 8 年度

青森県高等学校体育連盟スケート専門部総会資料



次 第

0 出席者確認（自己紹介）

1 開 会

2 八戸西高校校長あいさつ

3 議 事

（0） 役員補充

専門委員長 P 1

[報告事項]

（1） 令和 7 年度事業報告

専門委員長 P 2

（2） 令和 7 年度監査報告

監査委員

（3） 令和 7 年度収支決算報告

庶務会計 P 3 ～ 4

[審議事項]

（1） 令和 8 年度事業計画案

各競技委員長 P 5

大会要項（案）

別冊

（2） 令和 8 年度収支予算案

庶務会計 P 6 ～ 7

（3） 規約審議

専門委員長 P 8 ～ 10

（4） 全国高体連スケート専門部表彰者推薦

専門委員長 P 11 ～ 13

[その他]

（1） 令和 8 年度以降のインターハイについて

専門委員長

令和 8 年度・・・S H 群馬(渋川)、F 東京(辰巳)

令和 9 年度・・・S F H 北海道(苫小牧)

令和 10 年度・・・S F H 長野(未定)

令和 11 年度・・・S F H 未定

令和 12 年度・・・S H 青森(八戸)、F 未定

令和 13 年度・・・S 岐阜(恵那)、F H 未定

（2） その他

4 閉 会

日 時 令和 8 年 5 月 1 2 日（火） 1 5 : 3 0 ～

場 所 八戸市スポーツ研修センター「研修室」

青森県高等学校体育連盟スケート専門部

<http://aomoriskate.ec-net.jp/kotairen/>

令和8年度 青森県高体連スケート専門部

学校名	氏 名	担当	総会 出欠
八戸西高校（校長）	畑 井 和 人	部長	○
八戸工業高校（教頭）	加賀沢 広 二	副部長	○
八戸高校	高 津 博 之	S	○
	佐々木 良	H	○
八戸東高校	小野澤 憲 治	S	○
八戸北高校	今 武 範	S	○
八戸西高校	尾 崎 光 男	S F	○
	菊 池 敬	S F	○
八戸工業高校	白 鳥 洋	H	×
	高 橋 拓 克	H	○
	夏 堀 翔 平	H	×
八戸学院光星高校	西 村 裕 行	S F	○
	上 田 義 貴	S	×
	田 中 敏 則	H	○
八戸工業大学第一高校	蛭 名 研 太	S	○
	工 藤 幸 太	F	○
	石 藤 壽 也	H	×
	工 藤 大	H	○
八戸工業高等専門学校	清 川 紘 樹	S	○
八戸商業高校	畠 山 行 雄	監査	○
	藤ヶ森 誠 司	監査	×
			16

令和7年度 青森県高体連スケート専門部役員

役 職	氏 名	学校名	備 考
部 長	坪 宏 至	八 戸 西	校 長
副 部 長	加賀沢 広 二	八戸工業	教 頭
委 員 長	兼スピード競技委員長 尾 崎 光 男	八 戸 西	全国代表委員（スピード）
副委員長	兼フィギュア競技委員長 尾 崎 光 男	八 戸 西	全国代表委員（フィギュア）
	兼アイスホッケー競技委員長 白 鳥 洋	八戸工業	全国代表委員（アイスホッケー）
庶務会計	統 括	菊 池 敬	（専門部一般会計・特別会計）
	スピード担当	尾 崎 光 男	（スピード強化費）
	フィギュア担当	尾 崎 光 男	（フィギュア強化費）
	アイスホッケー担当	白 鳥 洋	（アイスホッケー強化費）
監査委員	畠 山 行 雄	八戸商業	
	藤ヶ森 誠 司	八戸商業	

令和8年度 青森県高体連スケート専門部役員

役 職	氏 名	学校名	備 考
部 長	畑 井 和 人	八 戸 西	校 長
副 部 長	加賀沢 広 二	八戸工業	教 頭
委 員 長	兼スピード競技委員長 尾 崎 光 男	八 戸 西	全国代表委員（スピード）
副委員長	兼フィギュア競技委員長 尾 崎 光 男	八 戸 西	全国代表委員（フィギュア）
	兼アイスホッケー競技委員長 白 鳥 洋	八戸工業	全国代表委員（アイスホッケー）
庶務会計	統 括	菊 池 敬	（専門部一般会計・特別会計）
	スピード担当	尾 崎 光 男	（スピード強化費）
	フィギュア担当	尾 崎 光 男	（フィギュア強化費）
	アイスホッケー担当	白 鳥 洋	（アイスホッケー強化費）
監査委員	畠 山 行 雄	八戸商業	
	藤ヶ森 誠 司	八戸商業	

令和8年度 スケート専門部

	学校名	S		F		H	合計	全国高体連 加盟分担金	専門部 負担金	合計
		男	女	男	女					
1	八戸	5	1			3	9	9,000	20,000	29,000
2	八戸東		1				1	1,000	10,000	11,000
3	八戸北	1					1	1,000	10,000	11,000
4	八戸西	7	1	1			9	9,000	10,000	19,000
5	八戸工業					21	21	21,000	10,000	31,000
6	八学光星	1	4	1	2	11	19	19,000	20,000	39,000
7	八工大一		1	1	2	36	40	40,000	20,000	60,000
8	八戸高専		1				1	1,000	10,000	11,000
	登録校計	4	6	3	2	4		101,000	110,000	211,000
	登録選手計	14	9	3	4	71	101			

I 令和7年度各種会議

日程	会議名	会場	出席者
07.04.22(火)	県高体連第1回委員長会議	青森市「青森西高校」	尾崎
07.04.23(水)	県スポ協競技力向上事業説明会	青森市「社会教育センター」	尾崎
07.05.13(火)	県専門部総会	八戸市「YSアリーナ八戸」	各校顧問
07.08.19(火)～20(水)	全国専門部常任委員会・第1回委員会	東京「国立青少年オリンピックセンター」	尾崎、白鳥
07.12.08(月)	県専門部インターハイ出場校代表者会議	八戸市「八戸西高校」	参加校代表
08.01.21(水)	全国専門部第2回委員会	S日光、F宇都宮、H日光	尾崎、白鳥
08.02.10(火)	県高体連第3回委員長会議(中止)	青森市「社会教育センター」	
08.03.30(月)	県専門部会計監査	八戸市「八戸西高校」	尾崎、菊池、畠山、藤ヶ森

II 令和7年度各種大会

1	スピード	大会	会場	主催
	07.08.23(土)～24(日)	長根サマー競技会	YSアリーナ八戸	青ス連
	07.09.20(土)～21(日)	長根オータム競技会(含:県選抜)	YSアリーナ八戸	青ス連
	07.10.25(土)～26(日)	みちのく競技会	YSアリーナ八戸	青ス連
	07.11.29(土)～30(日)	県高校総体	YSアリーナ八戸	青森県高体連
	07.12.20(土)～21(日)	東北高校選手権	岩手県盛岡市(フジスイアイスリンクもりおか)	東北高体連
	07.12.27(土)～28(日)	長根ウインター競技会	YSアリーナ八戸	青ス連
	08.01.16(金)～18(日)	全日本ジュニア選手権	岩手県盛岡市(フジスイアイスリンクもりおか)	日ス連
	08.01.23(金)～26(月)	インターハイ	栃木県日光市(日光霧降スケートセンター)	全国高体連
	08.02.05(木)～08(日)	国スポ(シングル)	青森県八戸市(YSアリーナ八戸)	JSPO
	08.02.14(土)～15(日)	県AR・SP選手権(兼:県高校新人戦)	YSアリーナ八戸	青ス連
	08.02.21(土)～22(日)	全国高校選抜	北海道帯広市(十勝オーバル)	全国高体連
	08.03.07(土)～08(日)	長根ファイナル競技会	YSアリーナ八戸	青ス連
2	フィギュア	大会	会場	主催
	07.08.10(日)～11(月)	サマーカップ	テクノルアイスパーク八戸	青ス連
	07.09.23(火)	県高校総体	テクノルアイスパーク八戸	青森県高体連
	07.09.23(火)	県国スポ予選[代表選手選考]	テクノルアイスパーク八戸	青ス連
	07.09.26(金)～28(日)	東北・北海道選手権	テクノルアイスパーク八戸	日ス連
	07.10.23(木)～26(日)	東日本ジュニア選手権	茨城県ひたちなか市(山新スイミングアリーナ)	日ス連
	07.11.08(土)	東北高校選手権	岩手県盛岡市(みちのくココアロボットリンク)	東北高体連
	07.11.22(土)～24(月)	全日本ジュニア選手権	東京都江東区(東京辰巳アイスアリーナ)	日ス連
	08.01.12(月)	ウインターチャレンジカップ	テクノルアイスパーク八戸	青ス連
	08.01.23(金)～26(月)	インターハイ	栃木県宇都宮市(宇都宮市スケートセンター)	全国高体連
	08.01.31(土)～01(日)	国スポ	青森県八戸市(フラット八戸)	JSPO
	08.02.14(土)	県選手権(兼:県高校新人戦)	テクノルアイスパーク八戸	青ス連
3	アイスホッケー	大会	会場	主催
	07.04.23(水)～25(金)	県春季大会(高校選抜代表校選考)	フラット八戸	県専門部
	07.07.30(水)～03(日)	全国高校選抜	北海道苫小牧市(白鳥、沼ノ端、新ときわ)	日ア連
	07.09.08(月)～10(水)	県秋季大会	テクノルアイスパーク八戸	県専門部
	07.09.13(土)～14(日)	全国私立高校選抜	テクノルアイスパーク八戸、フラット八戸	青ア連
	07.10.22(水)～24(金)	国スポ予選(一次リーグ)[代表選手選考]	テクノルアイスパーク八戸	青ア連
	07.11.10(月)～12(水)	国スポ予選(二次リーグ)[代表選手選考]	テクノルアイスパーク八戸	青ア連
	07.12.06(土)～07(日)	東北総スポ	宮城県大和町(ベルサンピアみやぎ泉)	JSPO
	07.12.10(水)～12(金)	県高校総体(中止)	テクノルアイスパーク八戸	青森県高体連
	08.01.23(金)～26(月)	インターハイ	栃木県日光市(日光霧降アイスアリーナ、細尾ドームリンク)	全国高体連
	08.02.04(水)～08(日)	国スポ	青森県三沢市(三沢アイスアリーナ)	JSPO
	08.02.10(火)～13(金)	県高校新人戦	テクノルアイスパーク八戸	県専門部

III 令和7年度強化事業(合宿)

1	スピード	事業	場所	費用
	07.07.28(月)～01(金)	陸上強化合宿	青森県弘前市(岩木青少年SC)	高校生強化
	07.10.08(水)～12(日)	氷上強化合宿	北海道帯広市(十勝オーバル)	高校生強化
	08.01.14(水)～18(日)	氷上強化合宿	岩手県盛岡市(岩手県営スケート場)	高校生強化・専門部強化
2	フィギュア	事業	場所	費用
	07.05月～07.07月	強化練習会	宮城県仙台市	高校生強化・専門部強化
	07.07月～07.08月	強化練習会	岩手県盛岡市	高校生強化・専門部強化
	07.08月	強化練習会	青森県八戸市	高校生強化・専門部強化
3	アイスホッケー	事業	場所	費用
	07.10月	八工大一高 氷上強化合宿	北海道釧路市	高校生強化(指定校)
	07.12月～08.01月	強化練習会	青森県八戸市	専門部強化

令和7年度 高総体会計 収支決算書

1. 収入の部

(単位: 円、増減の△は不足)

項 目	令和7年度 予 算 額	令和7年度 決 算 額	増 減 △	備 考
運 営 費 補 助	250,000	250,000	0	県高体連から 総体委託費 250,000
参 加 料	162,000	54,000	△ 108,000	高校総体 S 3,000×11 33,000 F 3,000×7 21,000 (大会中止) H 35,000×3 0
負 担 金	110,000	110,000	0	年度負担金 SF 10,000×7 70,000 H 10,000×4 40,000
繰 入 金	0	0	0	一般会計より
合 計	522,000	414,000	△ 108,000	

2. 支出の部

(単位: 円、増減の△は超過)

項 目	令和7年度 予 算 額	令和7年度 決 算 額	増 減 △	備 考
消 耗 品 費	10,000	0	△ 10,000	事務用品等 0
会 議 費	10,000	0	△ 10,000	0
通 信 費	10,000	550	△ 9,450	切手・郵送料・振込手数料 550
印 刷 費	10,000	0	△ 10,000	プログラム等印刷用紙、賞状印刷インク 0
大会補助費	170,000	110,000	△ 60,000	競技役員日当、審判料、運営委託費等 S 運営委託40,000円 40,000 F 運営委託70,000円(含会場費) 70,000 H 審判料42,000円(大会中止) 0
会 場 費	130,000	34,000	△ 96,000	スピード 34,000 フィギュア(含大会補助費) 0 ホッケー3試合(大会中止) 0
予 備 費	182,000	0	△ 182,000	0
繰 出 金	0	269,450	269,450	一般会計へ
合 計	522,000	414,000	△ 108,000	

令和7年度 一般会計(高総体除く) 収支決算書

1. 収入の部

(単位: 円、増減の△は不足)

項 目	令和7年度 予 算 額	令和7年度 決 算 額	増 減 △	備 考
繰 越 金	468,824	468,824	0	6年度繰越金
運 営 費 補 助	60,000	60,000	0	県高体連から 専門部運営費 60,000
強 化 費	200,000	200,000	0	県高体連から 強化費 200,000
参 加 料	369,000	369,000	0	春季大会 H 35,000×3 105,000 秋季大会 H 35,000×3 105,000 新人戦 H 35,000×3 105,000 S 3,000×11 33,000 F 3,000×7 21,000
負 担 金	180,000	180,000	0	春季大会 H 20,000×3 60,000 秋季大会 H 20,000×3 60,000 新人戦 H 20,000×3 60,000
雑 収 入	500	1,008	508	利息 28円、609円の2回 1,008
繰 入 金	0	269,450	269,450	高総体会計より
合 計	1,278,324	1,548,282	269,958	

2. 支出の部

(単位: 円、増減の△は超過)

項 目	令和7年度 予 算 額	令和7年度 決 算 額	増 減 △	備 考
消 耗 品 費	10,000	0	△ 10,000	事務用品等 0
会 議 費	10,000	1,867	△ 8,133	専門部会場費900円・お茶代967円 1,867
通 信 費	10,000	6,830	△ 3,170	切手・郵送料・振込手数料 6,830
印 刷 費	10,000	0	△ 10,000	名刺印刷、プログラム等印刷用紙、賞状印刷インク 0
大会補助費	305,000	251,000	△ 54,000	競技役員日当、審判料、補食費、運営委託費等 春季大会 H 3試合 42,000 秋季大会 H 3試合 42,000 新人戦 H 3試合 42,000 新人戦 S 5,000×11 55,000 新人戦 F 10,000×7 70,000
強 化 費	200,000	200,000	0	特別会計に繰り出し 200,000
旅 費	180,000	111,080	△ 68,920	市内交通費、県スホ協会、全国高体連会議(東京都)
連 盟 負 担 金	0	0	0	青森県スケート連盟負担金 0
褒 賞 費	10,000	36,300	26,300	永年顧問表彰、新人戦賞状 36,300
会 場 費	360,000	346,140	△ 13,860	春季大会 H 3試合@7万 179,370 秋季大会 H 3試合 83,385 新人戦 H 3試合 83,385
予 備 費	183,324	0	△ 183,324	0
繰 出 金	0	0	0	高総体会計へ
合 計	1,278,324	953,217	△ 325,107	

総収入額	総支出額	差引残高
1,548,282	953,217	595,065

令和8年 3 月 30 日

上記の通り相違ありません。

会 計

菊池 敬

上記の通り相違ないことを認めます。

監査委員

畠山 行雄

監査委員

藤ヶ森 誠司

令和 7 年度 特別会計収支決算書

(全国大会開催及び強化に関する積立金)

収入総額 2,921,193

支出総額 500,330

収支残額 2,420,863

残額は次年度に繰り越し

収入の部

増減の△は減額

項 目	7 年度予算額	7 年度決算額	増 減	摘 要
繰 越 金	2,716,945	2,716,945	0	
繰 入 金	200,000	200,000	0	一般会計から繰入
雑 収 入	1,500	4,248	2,748	預金利息
合 計	2,918,445	2,921,193	2,748	

支出の部

増減の△は減額

項 目		7 年 度 予 算 額	7 年 度 決 算 額	増 減	摘 要
全 国 大 会 準 備	旅 費	0	0	0	
	消耗品費	0	0	0	
	印 刷 費	0	0	0	
	通 信 費	0	330	330	振込手数料330円
	会 議 費	0	0	0	
強 化	各競技分配金	500,000	500,000	0	スピード150,000
					フィギュア50,000
					アイスホッケー300,000
操 出 金		0	0	0	
雑 費		0	0	0	
合 計		500,000	500,330	330	

【全国大会準備】は全国大会（インターハイ）誘致期間の活動および実行委員会発足前の準備期間の活動のための支出項目である。

概ね、全国大会開催の前々年度が誘致期間、前年度が準備期間となる。

(公財) 青森県スポーツ協会高校生強化事業費について

令和 7 年度は スピード競技に 909,000円

フィギュア競技に 306,000円

アイスホッケー競技に 738,000円

が予算付けられ、全額支出された。

残金が生じないため、スポーツ協会に返納金は発生しない。

I 令和8年度各種会議日程(案) 網掛けは例年の状況から判断した予想です。

日程	会議名	会場	出席予定者
4月21日(火)	県高体連第1回委員長会議	青森市「青森西高校」	尾崎
4月22日(水)	県スポ協競技力向上事業説明会	青森市「社会教育センター」	尾崎
5月12日(火)	県専門部総会	八戸市「スポーツ研修センター」	各校顧問
8月18日(火)～19日(水)	全国専門部常任委員会・第1回委員会	東京「国立青少年オリンピックセンター」	SF尾崎、H白鳥
12月7日(月)	県専門部インターハイ出場校代表者会議	八戸市「八戸西高校」	参加校代表
1月19日(火)	全国専門部第2回委員会	S渋川、F東京、H渋川	S尾崎、H白鳥
2月16日(火)	県高体連第3回委員長会議	青森市「社会教育センター」	尾崎
3月29日(月)	県専門部会計監査	八戸市「八戸西高校」	尾崎、菊池、畠山、藤ヶ森

II 令和8年度各種大会日程(案) 網掛けは例年の状況から判断した予想です。

1 スピード	大会	会場	主催
8月22日(土)～23日(日)	長根サマー競技会	YSアリーナ八戸	青ス連
9月26日(土)～27日(日)	長根オータム競技会(含:県選抜)	YSアリーナ八戸	青ス連
10月23日(金)～25日(日)	全日本距離別選手権	長野県長野市	日ス連
10月24日(土)～25日(日)	みちのく競技会	YSアリーナ八戸	青ス連
11月13日(金)～15日(日)	全日本選抜競技会	青森県八戸市	日ス連
11月20日(金)～22日(日)	全日本選抜競技会	長野県長野市	日ス連
11月28日(土)～29日(日)	県高校総体	YSアリーナ八戸	青森県高体連
12月4日(金)～6日(日)	全日本選抜競技会	北海道苫小牧市	日ス連
12月19日(土)～20日(日)	東北高校選手権	青森県八戸市	東北高体連
12月28日(月)～30日(水)	全日本選手権	青森県八戸市	日ス連
1月15日(金)～17日(日)	全日本ジュニア選手権	北海道釧路市	日ス連
1月21日(木)～23日(土)	インターハイ	群馬県渋川市	全国高体連
1月27日(水)～30日(土)	クリスタル国スポ岐阜2027(シングル)	岐阜県恵那市	JSPO
2月6日(土)～7日(日)	全日本選抜競技会	群馬県渋川市	日ス連
2月13日(土)～14日(日)	県AR・SP選手権(兼:県高校新人戦)	YSアリーナ八戸	青ス連(県専門部)
2月20日(土)～21日(日)	全国高校選抜	北海道帯広市	全国高体連
3月6日(土)～7日(日)	長根ファイナル競技会	YSアリーナ八戸	青ス連
2 フィギュア	大会	会場	主催
8月10日(月)～11日(火)	サマーカップ	テクノルアイスパーク八戸	青ス連
10月3日(土)～4日(日)	東北北海道選手権	新潟県新潟市	日ス連
10月11日(日)	県高校総体	テクノルアイスパーク八戸	青森県高体連
10月11日(日)	東国スポ予選[代表選手選考]	テクノルアイスパーク八戸	青ス連
10月30日(金)～1日(日)	東日本選手権	群馬県前橋市	日ス連
11月7日(土)	東北高校選手権	青森県八戸市	東北高体連
12月5日(土)～6日(日)	国スポ予選会[出場権獲得]	広島県広島市	JSPO
1月9日(土)	ウィンターチャレンジカップ	テクノルアイスパーク八戸	青ス連
1月22日(金)～25日(月)	インターハイ	東京都江東区	全国高体連
2月5日(金)～8日(月)	いざ出陣! KOFU国スポ2027	山梨県甲府市	JSPO
2月13日(土)	県選手権(兼:県高校新人戦)	テクノルアイスパーク八戸	青ス連(県専門部)
3 アイスホッケー	大会	会場	主催
4月22日(水)～24日(金)	県春季大会(高校選抜代表校選考)	テクノルアイスパーク八戸	県専門部
7月27日(月)～8月2日(日)	全国高校選抜	北海道苫小牧市	日ア連
9月7日(月)～9日(水)	県秋季大会	テクノルアイスパーク八戸	県専門部
9月12日(土)～13日(日)	全国私立高校選抜	テクノルアイスパーク八戸、フラット八戸	青ア連
10月21日(水)～23日(金)	国スポ予選(一次リーグ)[代表選手選考]	テクノルアイスパーク八戸	青ア連
11月4日(水)～6日(金)	国スポ予選(二次リーグ)[代表選手選考]	テクノルアイスパーク八戸	青ア連
12月5日(土)～6日(日)	東北総スポ[国スポ出場権獲得]	福島県郡山市	JSPO
12月9日(水)～11日(金)	県高校総体	テクノルアイスパーク八戸	青森県高体連
1月22日(金)～26日(火)	インターハイ	群馬県渋川市	全国高体連
1月31日(日)～2月4日(木)	かなよこ冬の国スポ2027	神奈川県横浜市	JSPO
2月10日(水)～12日(金)	県高校新人戦	テクノルアイスパーク八戸	県専門部

III 令和8年度強化事業(合宿)日程(案)

1 スピード	事業	場所	費用
10月8日(木)～11日(日)	氷上強化合宿	北海道帯広市	総合選手強化・専門部強化
1月13日(水)～17日(日)	氷上強化合宿	北海道釧路市	高校生強化・専門部強化
2 フィギュア	事業	場所	費用
4月～6月、8月、12月	強化練習会	青森県八戸市	高校生強化・専門部強化
3 アイスホッケー	事業	場所	費用
10月	八工大一高 氷上強化合宿	北海道釧路市	高校生強化(指定校)
12月～1月	強化練習会	青森県八戸市	専門部強化

令和8年度 高総体会計 収支予算書（案）

1. 収入の部

（単位：円、増減の△は不足）

項 目	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	増 減 △	備 考
運営費補助	250,000	250,000	0	県高体連から 総体委託費 250,000
参加料	162,000	195,000	33,000	高校総体 S 3,000×23 69,000 F 3,000×7 21,000 H 35,000×3 105,000
負担金	110,000	110,000	0	年度負担金 SF 10,000×7 70,000 H 10,000×4 40,000
繰入金	0	0	0	一般会計より
合 計	522,000	555,000	33,000	

2. 支出の部

（単位：円、増減の△は超過）

項 目	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	増 減 △	備 考
消耗品費	10,000	10,000	0	事務用品等 10,000
会議費	10,000	10,000	0	10,000
通信費	10,000	10,000	0	切手・郵送料・振込手数料 10,000
印刷費	10,000	10,000	0	賞状印刷インク 10,000
大会補助費	170,000	170,000	0	競技役員日当、審判料、補食費、運営委託費等 S（1日分） 40,000 F（会場費含む） 70,000 H 3試合 60,000
会場費	130,000	130,000	0	S（1日分） 40,000 F：運営委託費に含まれる H 3試合 90,000
予備費	182,000	215,000	33,000	
繰出金	0	0	0	一般会計へ
合 計	522,000	555,000	33,000	

令和8年度 一般会計（高総体除く） 収支予算書（案）

1. 収入の部

（単位：円、増減の△は不足）

項 目	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	増 減 △	備 考
繰越金	468,824	595,065	126,241	7年度繰越金
運営費補助	60,000	60,000	0	県高体連から 専門部運営費 60,000
強化費	200,000	200,000	0	県高体連から 強化費 200,000
参加料	369,000	381,000	12,000	春季大会 H 35,000×3 105,000 秋季大会 H 35,000×3 105,000 新人戦 H 35,000×3 105,000 S 3,000×19 57,000 F 3,000×3 9,000
負担金	180,000	180,000	0	春季大会 H 20,000×3 60,000 秋季大会 H 20,000×3 60,000 新人戦 H 20,000×3 60,000
雑収入	500	1,000	500	利息
繰入金	0	0	0	高総体会計より
合 計	1,278,324	1,417,065	138,741	

2. 支出の部

（単位：円、増減の△は超過）

項 目	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	増 減 △	備 考
消耗品費	10,000	10,000	0	事務用品等 10,000
会議費	10,000	10,000	0	専門部会場費他 10,000
通信費	10,000	10,000	0	切手・郵送料・振込手数料 10,000
印刷費	10,000	10,000	0	名刺印刷、プログラム等印刷用紙、賞状印刷インク 10,000
大会補助費	305,000	305,000	0	競技役員日当、審判料、補食費、運営委託費等 春季大会 H 3試合 60,000 秋季大会 H 3試合 60,000 新人戦 H 3試合 60,000 S 19人分 95,000 F 3人分 30,000
強化費	200,000	200,000	0	特別会計に繰り出し 200,000
旅費	180,000	180,000	0	全国高体連会議（東京都） 180,000
褒賞費	10,000	10,000	0	新人戦賞状インク 10,000
会場費	360,000	360,000	0	春季大会 H 3試合 180,000 秋季大会 H 3試合 90,000 新人戦 H 3試合 90,000
予備費	183,824	322,065	138,241	
繰出金	0	0	0	高総体会計へ
合 計	1,278,824	1,417,065	138,241	

令和8年度 特別会計収支予算書（案）

（全国大会開催及び強化に関する積立金）

収入総額 2,625,363

支出総額 500,000

収支残額 2,125,363

残額は次年度に繰り越し

収入の部

増減の△は減額

項 目	7年度予算額	8年度予算額	増減	摘 要
繰越金	2,716,945	2,420,863	△ 296,082	
繰入金	200,000	200,000	0	一般会計から繰入
雑収入	1,500	4,500	3,000	預金利息など
合 計	2,918,445	2,625,363	△ 293,082	

支出の部

増減の△は減額

項 目		7 年度予算額	8 年度予算額	増減	摘 要
全国大会準備	旅 費	0	0	0	
	消耗品費	0	0	0	
	印 刷 費	0	0	0	
	通 信 費	0	0	0	
	会 議 費	0	0	0	
強化	各競技分配金	500,000	500,000	0	スピード 150,000
					フィギュア 50,000
					アイスホッケー 300,000
操 出 金		0	0	0	
雑 費		0	0	0	
合 計		500,000	500,000	0	

【全国大会準備】は全国大会（インターハイ）誘致期間の活動および実行委員会発足前の準備期間の活動のための支出項目である。

概ね、全国大会開催の前々年度が誘致期間、前年度が準備期間となる。

（公財）青森県スポーツ協会高校生強化事業費について

令和8年度は スピード競技に 1,032,000円

フィギュア競技に 347,000円

アイスホッケー競技に838,000円 が予算付けされている。

使途については事業計画Ⅲの強化事業（合宿）に記載してある。

なお、残金が生じた場合はスポーツ協会に返納する。

青森県高等学校体育連盟スケート専門部規約

第 1 章 名称及び事務局

- 第 1 条 本専門部は名称を青森県高等学校体育連盟スケート専門部と称する。
第 2 条 本専門部の事務局を部長指定の場所に置く。

第 2 章 目 的

- 第 3 条 本専門部は関係競技団体と提携し、青森県高校スケートの健全な普及発展を図ることを目的とする。

第 3 章 事 業

- 第 4 条 本専門部は前条の目的を達成するために次の事業を行う。
（１）競技会の開催及び奨励。
（２）その他の本専門部の目的達成に必要な事業。

第 4 章 組 織

- 第 5 条 本専門部は青森県高体連スケート専門部に加盟している各校顧問及び、監査委員、庶務会計係をもって組織する。

第 5 章 役 員

- 第 6 条 本専門部には次の役員を置く。
（１）部長 1 名（校長職）、副部長若干名
（２）委員長 1 名、副委員長若干名
（３）スピード、フィギュア、アイスホッケーの各部門に競技委員長、また 必要に応じて副競技委員長を置く。
（４）監査委員、庶務会計若干名
第 7 条 役員については学校教育法第 50 条第 1 項に規定する校長、教頭、教諭、臨時講師の職にあるものがあたる。
第 8 条 役員の任期は 2 カ年とする。但し再任を妨げない。補欠役員の任期は前任者の残任期間とする。
第 9 条 部長は総会において推挙し、その他の役員については総会において選出する。

第 6 章 会 議

- 第 10 条 本専門部には次の会議を置く。
（１）総会
（２）各校顧問代表者会議
（３）各部門委員会
第 11 条 総会は毎年 1 回部長が招集し、予算案及び事業案を審議する。
第 12 条 各校顧問代表者会議並びに部門委員会は、必要に応じて部長及び各部門の競技委員長が招集し、必要事項について審議する。

第 7 章 経 費

第13条 本専門部の経費は加盟校の負担金並びに参加料等を以てこれに充てる。

第14条 当該年度の会計は監査委員の監査を受け総会において承認を得るものとする。

附 則

- 1 本規定は平成14年5月の総会で審議に付し、以後施行する。
- 2 本専門部の設立年月日は昭和22年4月1日とする。
- 3 平成28年6月1日一部改正。
- 4 令和元年5月29日一部改正。
- 5 令和4年5月30日一部改正。

全国高等学校総合体育大会予選に関する申し合わせ事項

○スピード競技

- ・青森県高校総体に出場(参加申込をもって出場とみなす)し、全国高校総体の出場資格を満たしている者に出場権を与える。
- ・出場距離については各校で判断し、決定する。

○フィギュア競技

- ・青森県高校総体および東北高校総体に出場(参加申込をもって出場とみなす)した者の内、東北高校総体の結果の上位から、出場権を与える。
- ・全国高校総体の出場資格を満たす生徒数が出場枠内であっても、青森県・東北高校総体に出場していない者には出場権を与えない。

○アイスホッケー競技

- 青森県高校総体の結果の上位から、出場権を与える。
- ・県内の登録校数が出場枠内であっても、青森県高校総体に出場(参加申込をもって出場とみなす)していないチームには出場権を与えない。
- ・合同チームに関しては全国高体連及び全国専門部の規程に従う。

青森県高等学校体育連盟スケート専門部

旅費等支給基準

1 目 的

青森県高等学校体育連盟スケート専門部（以下「専門部」という）の運営に係る会議および研修等のために旅行する場合の旅費支給に関し、青森県高等学校体育連盟「旅費規程」および青森県「職員の旅費に関する条例」を勘案し、下記の通り基準を定める。

2 支給対象

(1) 専門部が経費負担する旨を通知した上で派遣申請をした教職員。

3 支給方法

- (1) 旅費等の支給にあたっては、原則として会議等の派遣当日に支給し、支給を受けた個人は署名または受領印を押印する。
- (2) 宿泊費については、原則として別表の通り本人に支給し、宿泊者本人が宿舎に直接支払う。

4 支給額の算出基準

- (1) 交通費の算出にあたっては、経済的かつ合理的な通常の経路とする。
- (2) 支給額は別表の通りとする。
- (3) 会場に勤務の者には支給しない。

5 その他

- (1) この基準に定めるもののほか、専門部の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。
- (2) この基準は、令和4年5月30日から適用する。

(別表)

	交通費	宿泊費	旅行雑費
同一市町内	1日500円	なし	なし
青森県内 (私用自動車)	往復距離×25円＋有料道路料金	9,800円× 宿泊数	なし
青森県内 (鉄道)	出発地最寄駅～会場地最寄駅 (片道運賃＋通常期特別料金)×2	9,800円× 宿泊数	なし
青森県外 (甲地方除く)	出発地最寄駅～会場地最寄駅 (片道運賃＋通常期特別料金)×2	9,800円× 宿泊数	1日1,200円
青森県外 (甲地方)	住所地最寄駅～会場地最寄駅 (片道運賃＋通常期特別料金)×2	13,000円 ×宿泊数	1日1,200円

甲地方・・・さいたま市、千葉市、東京都特別区、横浜市、川崎市、相模原市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、広島市、福岡市

(公財) 全国高等学校体育連盟スケート専門部規約

第1章 名称及び事務局

第1条 本専門部は(公財)全国高等学校体育連盟スケート専門部(以下専門部)と称する。

第2条 専門部の本部は部長の在任校に置き、事務局は常任委員長の在任校に置く。

第2章 目的

第3条 本専門部は(公財)全国高等学校体育連盟(以下全国高体連)寄付行為に基づき、高等学校に係わるスケート競技・アイスホッケー競技活動の振興を図り、日本スケート連盟及び日本アイスホッケー連盟と提携し、もって高等学校生徒の健全な発達を図ることを目的とする。

第3章 事業

第4条 本専門部は第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 全国高等学校スケート大会並びにアイスホッケー大会の開催、並びにスケート及びアイスホッケーに関する事業等の審議と執行。
2. その他目的の達成に必要な事項。

第4章 組織

第5条 本専門部は全国高体連寄付行為第4章第15条により全国都道府県の高体連スケート専門部をもって組織する。

第5章 役員

第6条 本専門部に次の役員を置き、任期は2年とする。但し重任を妨げない。

補欠によって就任した役員の任期は前任者の残任期間とする。

1. 顧問 若干名
2. 部長 1名
3. 副部長 若干名
4. 常任委員長 1名
5. 競技委員長 3名
6. 競技副委員長 3名
7. 総務部長 1名
8. 常任委員 若干名
9. 監事 2名

第7条 1. 本専門部に顧問を置くことができる。顧問は部長の諮問に応ずるものとする。

顧問は部長・副部長・常任委員を経験し、特に功績のあったもので委員会の承認を得て部長がこれを委嘱する。但し顧問の任期は1年とする。

2. 役員については、学校教育法第50条第1項に規定する校長、教頭、教諭の職にあるものがあたる。

3. 本専門部の部長及び副部長は委員会において推薦し、全国高体連の承認を得て会長が之を委嘱する。部長は専門部を代表し会務を総括する。副部長は部長を補佐し、部長に事故のあるときはその職務を代行する。

4. 常任委員は各競技部門より選出し、部長が之を委嘱し会務を執行する。

スピード競技 2名 フィギュア競技 2名

アイスホッケー競技 2名

5. 部長は常任委員を若干名推薦できる。

6. 常任委員長、競技委員長、総務部長は常任委員の中から選出し、委員会の承認を得て部長が之を委嘱する。常任委員長は部長・副部長を補佐し会務を総理する。競技委員長は競技に関することを統括する。総務部長は経理事務を含め、部長・副部長・常任委員長を補佐し会務を統括する。

7. 委員は各都道府県高体連スケート専門部より1名選出し、予算・決算・事業及び重要な項目を決議する。

8. 監事は委員会より選出する。

第6章 会 議

第8条 本専門部に次の会議を置く

1. 委員会
2. 常任委員会
3. 競技別委員会
4. その他委員会が必要と認めた委員会

第9条 委員会は年2回（9月・1月）部長が招集し、次の事項について審議決定する。

1. 規約の制定及び改廃に関する事項
2. 大会開催地の決定
3. 大会運営の基本方針に関する事項
4. 大会要項の決定
5. 予算及び決算に関する事項
6. その他の重要事項

第10条 常任委員会は必要に応じて部長が招集し、委員会より委託された事項または緊急に処理を要する事項を審議決定する。

第11条 競技委員会は必要に応じて部長が招集し、競技に関わる業務を遂行する。

第7章 会 計

第12条 本専門部の経費は、全国高体連専門部運営費及び負担金、その他を持ってあてる

第13条 本専門部の会計年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第8章 付 則

1. 副部長のうち2名は、大会開催及び次回開催都道府県高体連スケート専門部長とする。
2. 常任委員の分掌業務は次のとおりとする。
総務部（企画・庶務・運営・会計）
競技部（スピード競技担当・フィギュア競技担当・アイスホッケー競技担当）
3. 常任委員会の議長は常任委員長が、委員会の議長は部長が行う。

常任委員会の構成

- ・部長・副部長・常任委員長・競技委員長・競技副委員長
- 総務部長・常任委員・監事

委員会の構成

- ・常任委員会構成メンバー・各都道府県スケート専門部委員長

監事 2名（委員から選出）

付 則 本規程は平成14年9月 5日より施行する

平成19年9月 7日 一部改正（競技部長→競技委員長）

平成24年9月 7日 一部改正（公益財団法人化に伴う名称の一部変更）

(公財) 全国高等学校体育連盟スケート専門部功労者表彰規程

- 第1条 (公財)全国高等学校体育連盟スケート専門部(以下「全国高体連スケート専門部」)は、全国高体連スケート専門部の発展・振興及び選手強化育成に寄与した者の功績と、その労をたたえることを目的として定めるものである。
- 第2条 前項の目的を達成するために表彰委員会を設ける。
- 第3条 表彰委員会は、全国高体連スケート専門部長・副部長・各部門委員長・事務局長及び部長が任命した代表委員を併せて構成する。
- 第4条 部長は表彰委員会を代表し、会議を統括する。副部長は部長に事故ある時はその職務を代行する。
- 第5条 表彰委員会は、都道府県から内申された者について審議し、部長がこれを決定し、表彰状ならびに記念品を贈る。
- 第6条 表彰を受ける者は、次のいずれかに該当する者であること。
- 1 部長・副部長・常任委員長は1期2年以上その任に就いた者であること。
 - 2 代表専門員は3期6年以上その任に就いた者を原則とする。
 - 3 総合優勝は、通算3回以上の監督等を対象とする。
- 第7条 表彰は、表彰者の退任次年度に行う。ただし、表彰者が退職年度の場合は当年度に行う。
- 付 則 本規定は平成14年1月19日より施行する。
- 平成19年9月 7日 一部改正
- 平成24年9月 7日 一部改正(公益財団法人化に伴う名称の一部変更)
- 平成29年1月18日 一部改正(規定を正式名称に変更,第3条()内を削除)

(公財) 全国高等学校体育連盟スケート専門部分担金徴収について

(公財)全国高体連スケート専門部は、インターハイ開催都道府県に対して、運営補助金として支出する目的並びに本専門部の円滑な運営のために徴収するものである

- 1 分 担 金 登録者1名につき 1000円
- 2 徴収対象
 - ア) 全国高等学校総合体育大会スケート競技・アイスホッケー競技に出場登録した選手。
 - イ) 同大会の各都道府県予選会及び地区予選会に出場登録した選手。
- 3 徴収方法
 - ア) 各都道府県の専門部が一括で事務局に納入する。
 - イ) 専門部のない県については、インターハイ期間中、原則として監督・代表者会議時に徴収する。
- 4 日 程 当年度 6月末日までに納入すること。
- 5 領 収 書 振込時の控えを領収書にあてる。